

1. 統計リソースの現状

参考2

○各府省別の状況

平成28年11月10日開催の第3回「より正確な景気判断のための経済統計の改善に関する研究会」の資料1(公表済)から抜粋

府省等別統計職員(本省職員)数の推移 (単位:人)

	内閣府	総務省	厚生労働省	農林水産省	経済産業省	国土交通省	その他	合計	(参考) 地方支分部局含む
平成18年	73	590	331	311	248	72	76	1,701	5,581
平成19年	67	582	297	290	241	66	68	1,611	4,943
平成20年	85	580	284	281	237	53	71	1,591	4,384
平成21年	83	577	279	265	226	54	69	1,553	3,910
平成22年	83	562	264	257	225	55	65	1,511	3,801
平成23年	89	551	253	256	224	55	68	1,496	3,722
平成24年	89	554	247	231	214	54	65	1,454	2,030
平成25年	89	539	243	224	210	52	65	1,422	1,986
平成26年	88	536	240	222	204	57	64	1,411	1,959
平成27年	87	531	238	219	201	54	63	1,393	1,925
平成28年	78	548	237	218	199	53	69	1,402	1,886

注) 1 本表は、各府省からの報告を受け、総務省政策統括官(統計基準担当)で作成。各年4月1日時点

2 統計職員数とは、主に統計作成業務に従事している職員の数であり、定員ではない。

3 本表の統計職員数は地方支分部局を除いた人数である。なお、独立行政法人統計センター職員は除く。